



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月30日

上場会社名 株式会社 肥後銀行
 コード番号 8394 URL <http://www.higobank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 甲斐 隆博
 (氏名) 林田 達
 特定取引勘定設置の有無 有

上場取引所 東 福
 TEL 096-325-2111

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	25,135	6.4	8,572	32.2	5,438	3.2
25年3月期第1四半期	23,618	16.2	6,484	△17.3	5,270	10.7

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 △4,812百万円 (△178.1%) 25年3月期第1四半期 6,163百万円 (△27.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	23.48	—
25年3月期第1四半期	22.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	4,372,738	268,798	6.1	1,147.40
25年3月期	4,323,536	274,655	6.3	1,172.97

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 265,680百万円 25年3月期 271,603百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	4.50	—	4.50	9.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	41,200	△4.6	9,000	△11.3	5,500	△23.1	23.75
通期	81,500	△5.2	17,300	△15.3	10,400	△24.1	44.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	231,755,291 株	25年3月期	231,755,291 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	206,178 株	25年3月期	204,365 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	231,549,424 株	25年3月期1Q	232,511,364 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。
なお、平成26年3月期の連結業績予想について、平成25年5月10日公表の数値から変更はありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. 四半期決算短信説明資料	7
(1) 平成26年3月期 第1四半期 損益の状況(単体)	7
(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(連結)	8
(3) 自己資本比率(国内基準)(連結)	9
(4) 時価のある有価証券の評価差額(連結)	9
(5) デリバティブ取引(連結)	10
(6) 預金の残高等(単体)	11
(7) 貸出金の残高(単体)	12
(8) 有価証券の残高(単体)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は国債等債券売却益の増加を主因とするその他業務収益の増加や株式等売却益の増加を主因とするその他経常収益の増加等により、前年同期比15億16百万円増加し251億35百万円となりました。

一方、経常費用は国債等債券売却損の増加を主因とするその他業務費用の増加等はありませんでしたが、株式等償却の減少を主因とするその他経常費用の減少等により、前年同期比5億71百万円減少し165億62百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比20億87百万円増加し85億72百万円、四半期純利益は前年同期比1億67百万円増加し54億38百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期における連結財政状態につきましては、総資産は4兆3,727億円となり、前期末比492億円増加しました。また、純資産は2,687億円となり、前期末比58億円減少しました。

主要勘定の残高につきましては、預金は、お客様のニーズにお応えし、地域に密着したきめ細かな営業活動を展開いたしました結果、前期末比345億円増加し、当四半期末残高は3兆7,613億円となりました。また、譲渡性預金の当四半期末残高は2,437億円となりました。

貸出金は、地元中小企業や公共団体のほか、個人のお客様のご要望に対して積極的にお応えしましたが償還等により、前期末比60億円減少し、当四半期末残高は2兆4,710億円となりました。

有価証券は、地方債等公共債の引き受けと資産運用としての債券購入等を行いました。また、債券の売却や償還等により、前期末比1,589億円減少し、当四半期末残高は1兆3,977億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想について、平成25年5月10日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
現金預け金	173,516	356,491
コールローン及び買入手形	7,819	28,849
買入金銭債権	1,097	1,163
特定取引資産	1,325	1,500
金銭の信託	4,969	4,944
有価証券	1,556,765	1,397,789
貸出金	2,477,055	2,471,039
外国為替	5,480	8,059
リース債権及びリース投資資産	20,897	21,097
その他資産	30,168	37,390
有形固定資産	46,417	46,544
無形固定資産	6,369	6,407
繰延税金資産	532	491
支払承諾見返	11,481	10,984
貸倒引当金	△20,359	△20,013
資産の部合計	4,323,536	4,372,738
負債の部		
預金	3,726,782	3,761,310
譲渡性預金	218,138	243,752
債券貸借取引受入担保金	29,126	27,622
特定取引負債	210	305
借入金	11,106	12,264
外国為替	41	35
その他負債	25,969	27,715
役員賞与引当金	87	—
退職給付引当金	8,305	8,315
偶発損失引当金	497	435
睡眠預金払戻損失引当金	713	638
本店建替損失引当金	281	281
繰延税金負債	10,631	4,770
再評価に係る繰延税金負債	5,508	5,507
支払承諾	11,481	10,984
負債の部合計	4,048,881	4,103,939
純資産の部		
資本金	18,128	18,128
資本剰余金	8,133	8,133
利益剰余金	199,981	204,379
自己株式	△111	△112
株主資本合計	226,133	230,529
その他有価証券評価差額金	44,153	31,228
繰延ヘッジ損益	△4,426	△1,819
土地再評価差額金	5,743	5,742
その他の包括利益累計額合計	45,470	35,151
少数株主持分	3,051	3,118
純資産の部合計	274,655	268,798
負債及び純資産の部合計	4,323,536	4,372,738

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
経常収益	23,618	25,135
資金運用収益	13,907	13,673
(うち貸出金利息)	9,503	9,120
(うち有価証券利息配当金)	4,310	4,452
役務取引等収益	2,636	2,944
特定取引収益	12	13
その他業務収益	5,524	6,536
その他経常収益	1,538	1,968
経常費用	17,134	16,562
資金調達費用	1,040	1,140
(うち預金利息)	429	406
役務取引等費用	874	913
特定取引費用	—	1
その他業務費用	2,870	4,254
営業経費	10,049	10,150
その他経常費用	2,299	102
経常利益	6,484	8,572
特別利益	1,946	0
固定資産処分益	—	0
負ののれん発生益	1,885	—
その他の特別利益	60	—
特別損失	1	0
固定資産処分損	1	0
税金等調整前四半期純利益	8,429	8,572
法人税、住民税及び事業税	2,594	3,123
法人税等調整額	508	△53
法人税等合計	3,103	3,070
少数株主損益調整前四半期純利益	5,326	5,502
少数株主利益	55	64
四半期純利益	5,270	5,438

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,326	5,502
その他の包括利益	837	△10,315
その他有価証券評価差額金	2,040	△12,922
繰延ヘッジ損益	△1,193	2,607
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	—
四半期包括利益	6,163	△4,812
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,110	△4,879
少数株主に係る四半期包括利益	53	66

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当ありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当ありません。

3. 四半期決算短信説明資料（平成26年3月期 第1四半期）

(1) 平成26年3月期 第1四半期 損益の状況【単体】

第1四半期の業務粗利益は16,176百万円、業務純益は6,597百万円となりました。また、経常利益は8,336百万円、四半期純利益は5,371百万円となり、損益状況は順調に推移しております。

(単位：百万円)

	平成26年3月期	平成25年3月期	平成25年3月期
	第1四半期	第1四半期比	第1四半期
業務粗利益 (除く国債等債券損益)	16,176 (14,484)	△449 (△58)	16,626 (14,542)
資金利益	12,545	△335	12,880
役務取引等利益	1,936	249	1,687
特定取引利益	12	△0	12
その他業務利益	1,681	△363	2,045
経費(除く臨時処理分)	9,578	115	9,463
うち人件費	4,827	△22	4,850
うち物件費	4,199	120	4,078
業務純益(一般貸倒繰入前)	6,597	△565	7,162
除く国債等債券損益	4,905	△174	5,079
一般貸倒引当金繰入額①	—	—	—
業務純益【8,800】	6,597	△565	7,162
うち国債等債券損益	1,691	△391	2,083
臨時損益	1,739	2,669	△929
不良債権処理額②	22	△45	68
貸出金償却	—	△6	6
個別貸倒引当金繰入額	—	—	—
代弁負担金等	22	△39	61
株式等関係損益	1,006	3,122	△2,116
うち株式等償却	14	△2,094	2,108
貸倒引当金戻入益③	355	△364	720
償却債権取立益④	25	11	14
偶発損失引当金戻入益⑤	62	△2	64
その他臨時損益	312	△143	455
経常利益【8,600】	8,336	2,104	6,232
特別損益	0	1	△1
税引前四半期純利益	8,336	2,105	6,230
法人税、住民税及び事業税	3,051	568	2,483
法人税等調整額	△87	△598	511
四半期純利益【5,300】	5,371	2,135	3,235
与信費用	△420	310	△730

与信費用 = 一般貸倒引当金繰入額① + 不良債権処理額② - 貸倒引当金戻入益③ - 償却債権取立益④ - 偶発損失引当金戻入益⑤

※[]は、平成25年5月に公表した平成26年3月期第2四半期決算予想値

○損益見通し【連結・単体】

第1四半期までの損益状況は順調に推移しており、平成25年5月10日に公表しました平成26年3月期第2四半期及び通期の業績見通しについては、ともに変更ありません。

(2) 金融再生法ベースの категорияによる開示【連結】

金融再生法ベースの不良債権は、649億円となりました。前年同月末比では36億円減少しております。

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末 (実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	54	67	57
危険債権	449	397	456
要管理債権	144	219	147
合計	649	685	662

総与信に占める金融再生法開示基準による不良債権の割合

平成25年6月末 2.57% 平成24年6月末 2.83% (参考) 平成25年3月末 2.61%

(注) 上記の四半期末計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類しておりますが、集計方法については以下の点につき年度末又は中間期末に開示する計数とは異なるため、計数は連続していません。

1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」

①開示区分

年度末又は中間期末時点における債務者区分(※)を基準とし、四半期中に倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに行内格付の変更等があった債務者について、当行の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行っております。

②開示金額

各四半期末時点における残高を基準としております。

なお、新たに「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められるものについては、部分直接償却相当額を減算しております。

2. 「要管理債権」

①開示区分

年度末又は中間期末時点における債務者区分(※)を基準とし、四半期中に正常先、要注意先の債務者に対する債権のうち、新たに3ヵ月以上延滞となった債権、貸出条件を緩和したことを確認している債権、ならびに3ヵ月以上の延滞が解消した債権等について、当行の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行っております。

②開示金額

各四半期末時点における残高を基準としております。

※債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先債権、破綻先債権)

危険債権(破綻懸念先債権)

要管理債権(要注意先債権のうち、元金又は利息の支払が3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

(参考) 金融再生法ベースの categoriaによる開示【単体】

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末 (実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	46	53	49
危険債権	437	392	445
要管理債権	143	215	146
合計	628	662	641

総与信に占める金融再生法開示基準による不良債権の割合

平成25年6月末 2.51% 平成24年6月末 2.76% (参考) 平成25年3月末 2.56%

(3)自己資本比率(国内基準)【連結】

平成26年3月末の連結自己資本比率(現行基準ベース)は13.3%程度を予想しております。

	平成26年3月末 (予想値)
連結自己資本比率	13.3%程度

(参考)

	平成25年3月末
	13.24%

(注) 予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

(4)時価のある有価証券の評価差額【連結】

その他有価証券の評価差額(評価益)は474億円となりました。満期保有目的の債券を加えた評価益の合計では477億円となっております。

○評価差額

	平成25年6月末				平成24年6月末				平成25年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	13,874	474	517	42	13,794	481	520	39	15,464	675	684	8
株式	494	185	193	7	389	53	87	34	467	157	163	5
債券	11,762	265	285	20	12,563	386	388	1	13,586	461	462	0
その他	1,617	23	38	14	842	40	44	3	1,410	56	58	2

(注) 1. 各四半期末の「評価差額」および「含み損益」は、各四半期末の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。なお、「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(企業会計基準委員会実務対応報告第25号平成20年10月28日)に基づき、従来の時価の算定方法を変更したものではありません。

2. なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

	平成25年6月末				平成24年6月末				平成25年3月末			
	帳簿 価額	含み損益			帳簿 価額	含み損益			帳簿 価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的 の債券	89	2	3	0	78	5	5	0	89	3	3	0

(5)デリバティブ取引【連結】

① 金利関連取引

(単位：億円) (参考) (単位：億円)

区分	種類	平成25年6月末			平成24年6月末			平成25年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
金融商品取引所	金利先物	—	—	—	—	—	—	—	—	—
店頭	金利スワップ	—	—	—	29	△0	△0	29	△0	△0
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計				—			△0			△0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

② 通貨関連取引

(単位：億円) (参考) (単位：億円)

区分	種類	平成25年6月末			平成24年6月末			平成25年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
金融商品取引所	通貨先物	—	—	—	—	—	—	—	—	—
店頭	通貨スワップ	186	0	0	239	0	0	186	0	0
	為替予約	1,040	△18	△18	283	2	2	764	△20	△20
	通貨オプション	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計				△18			2			△19

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

③ 株式関連取引

(単位：億円) (参考) (単位：億円)

区分	種類	平成25年6月末			平成24年6月末			平成25年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
金融商品取引所	株式指数先物	—	—	—	—	—	—	—	—	—
店頭	有価証券店頭オプション	—	—	—	0	0	0	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計				—			0			—

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

④ 債券関連取引

区分	種類	(単位：億円)			(参考) (単位：億円)		
		平成25年6月末			平成24年6月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
金融商品取引所	債券先物	4	△0	△0	—	—	—
店頭	債券店頭オプション	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
合計				△0			—

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

⑤ 商品関連取引

該当ありません。

⑥ クレジットデリバティブ取引

該当ありません。

(6) 預金の残高等【単体】

預金の残高は、個人預金の増加等により、前年同月末比 1,325 億円増加し 37,653 億円となりました。

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末
預金	37,653	36,328	37,298
うち熊本県内	36,211	34,891	35,383

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末
〔個人預金残高〕			
個人預金	27,087	26,518	26,447

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末
預り資産残高	4,737	4,442	4,717
うち個人	4,597	4,283	4,561
公共債	924	1,224	977
投資信託	932	791	934
個人年金保険等	2,570	2,085	2,464
外貨預金	170	182	185

(7)貸出金の残高【単体】

貸出金の残高は、法人及び個人向け貸出金の増加等により、前年同月末比 1,009 億円増加し 24,872 億円となりました。

		(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
		平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末
貸	出 金	24,872	23,863	24,930
	うち 熊 本 県 内	18,394	17,956	18,559

〔中小企業等貸出残高〕		(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
		平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末
	中 小 企 業 等 貸 出 金	15,400	15,036	15,661

〔個人向け貸出残高〕		(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
		平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末
個 人 向 け 貸 出 金		6,688	6,361	6,630
	うち 消 費 者 ロ ー ン	6,587	6,253	6,520
	住 宅 ロ ー ン	6,266	5,931	6,199
	そ の 他 ロ ー ン	320	321	320

(8)有価証券の残高【単体】

有価証券の残高は前年同月末比 90 億円増加し 14,000 億円となりました。株式は評価差額の増加等により増加し、債券は売却や償還等により減少しました。

		(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
		平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末
有	価 証 券	14,000	13,910	15,590
	うち 株 式	531	426	504
	うち 債 券	11,851	12,641	13,675